

桜蔭俳話会 九月句会 (第三四八回)

平成二十八年九月二十五日(日)

会場・旭区民文化センター(サンハート)

- 3点①月光の退りし時刻パン屋の灯 明美
- 3点①ほしいまま生ふ豚草や靴干さる ヤエ子
- 3点 秋深し一汁一菜酒一合 秀一
- 3点 秋雷や堂の仏の指細し 友子
- 2点①細流れの砂浜に消ゆ鱗雲 友子
- 2点①一株の鶏頭庭を紅く染む 邦子
- 2点 江戸川やバケツにひさぐ月見豆 朋子
- 2点 虫の声を聞き分けてをり不眠症 友子
- 2点 月光にラテンダンスとカクテルと 明美
- 1点①台風やポケモンGOのひと休み 守
- 1点①運動会目印の線引き直す 守
- 1点①海鳴りや二百十日の舳い綱 守
- 1点 いだく子へ話し掛ける月の椅子 守
- 1点 秋ばらや母子の慰霊碑海へ向き 朋子
- 1点 いとおしや孫の泣き声長き夜 邦子
- 1点 ちちろ虫空家に人の気配あり ツル子
- 1点 手のつかぬ写真整理や罌雲 秀一
- 1点 レモン切る柳原良平港の絵 朋子
- 1点 黒葡萄良き事あれば購へり 眞壽
- 1点 月光の沖帆船の黒き影 明美
- 1点 芭蕉つややか全きも破れたるも 朋子
- 1点 朝の庭によつきり二本曼珠沙華 ツル子
- 1点 秋霖や自動振込せぬ税金 秀一

※ 真白なるタクト踊るや秋の夜 かおる

気に入りの母の夜なべのワンピース 友子

秋鯖を酒の肴に夜が更け 眞壽

萩の露かかるも嬉し朝散歩 邦子

玉堂の線柔らかや秋海棠 ヤエ子

十字路の警官せはし秋まつり 秀一

水引のこぼれ日うつす寺の庭 ツル子

白シャツの下弦の月や救急車 かおる

パソコンに翻弄さるる夜長かな 明美

公園で鳩に餌やるこぼれ萩 眞壽

曼珠沙華音なき風に滴落つ ヤエ子

花木権剪定あとの紅一花 ツル子

墓参り生まれ替はりのひ孫かな 友子

クルーズや訛飛びかふ秋真昼 かおる

ぶらぶらと向ひの家の糸瓜かな 邦子

秋彼岸買物ひとつ忘じけり 秀一

ポケットに貝殻ひとつ月を待つ 朋子

ふらふらの秋の蚊さへも打ち損ね ヤエ子

朝寒や布団寄せをり夢うつつ ツル子

復活の子供祭りや秋の雷 かおる

御神輿は車が引けり都市の秋 眞壽

つや姫の道中知るや柿落葉 かおる

星一つ連れて出でけり今日の月 邦子

安売りの月見団子を十個ほど 守

秋日傘マダム集まる銀座かな 明美

渦潮の展望台は風涼し 眞壽

美しの搭の音高し秋薊 ヤエ子

(不在投句 古野明美、京林眞壽、平野邦子)

「事務局からお知らせ」

○第一二三回通信句会作品募集

秋の季語を用いた三句。締切りは十一月十日(木)。同封の葉書で送りください。

○十月句会

十月三十日(日)、大磯で吟行となります。詳細は同封のお知らせをご覧ください。

○十一月句会

十一月二十日(日)午後一時から、旭区民文化センター(サンハート)。

○十二月句会

十二月十八日(日)午後一時から、旭区民文化センター(サンハート)